

「個人賠償責任共済」
年間1000円で
1億円へ増額
賠償額

個人賠償責任共済の募集時期が近づいてきました。2012年4月1日効力開始の契約から、掛金は年間1000円とそのまま、賠償額を5000万円から1億円に増額いたします。

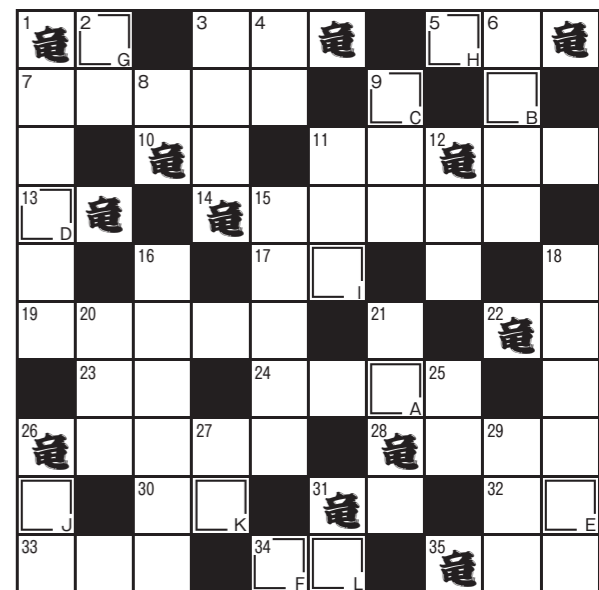
組合員本人の加入で、同居で生計を共にする家族全員を守ってくれます。(生計を共にする別居の未婚の子どもも含まれます)
近年、自転車事故に関わる場合など、損害賠償請求に発展するケースが増加傾向です。「セット共済」と「個人賠償責任共済」の加入で病気やケガへの備え、また、生活の中で起こる賠償事故に備えましょう。

共済コナー

仲間の声

- 親分のかわった大阪府ですが、「市」のイエスマンなんじゃないか! 上野 義弘(府職労)
- いつも疲れています。人員削減したらサービスも縮小しないと自分たちの負担が増えるばかりですね。「小さい政府」がいよいよそれでいいけど、求めすぎないで欲しいです。垣下 千里(堺市職労)
- 寒い!! けれど半袖の子どもたちと遊んでいると、寒さも忘れれます。中山 奈々(吹田関連労組)
- 仕事で農家の人たちのTPP反対運動を目にします。野田首相は国民のためにというのなら、TPPの参加はやるべきです。大村 清(枚方市職労)
- 子ども園、たばこ税、年金支給を遅らす。そして地震、放射能、大雨...これから日本はどこに行こうとしているのか? 結婚3年目を迎えて子どもが欲しいと考え始めた娘が、よかつたと思える日々を過ごせるのか...不安だといえます。会えるものなら早く会わせて欲しい「孫」という人に! 渡瀬 ひとみ(吹田関連労組)
- 大阪では「維新の会」が勢力を広げ、給料の削減の波が迫ってきている。松川 豊(吹田市職労)
- 新しい年を迎え、明るい話題が少しでも多い年になればいいですね! 今年には健康に気をつけてたくさん山に登りたいと思っています。嶋田 貴子(和泉市職労)

新春クロスワードパズル



パズルを解いてからアルファベットのA~L順に並び替えてきた言葉が答えです。今年のエト、タツ年にちなんで、あらかじめパズルに入っている電の文字は、意味に関係なく「リュウ」または「タツ」と読み替えてください。
出題者: 山本汎昭さん

- クテのカギ
- 乙姫様の住んでいたお城
 - 動物的な〇〇が冴える
 - 熟練して上達する。英語に〇〇〇〇する
 - 〇〇も得もない
 - 無花果。何と読む
 - 本流に注ぎ込む流れ
 - 果敢に盗塁を試みるも2塁寸前で〇〇した
 - 室内でくつろぐ時に着る

- 硫黄と亜鉛との化合物を〇〇〇〇亜鉛という
- おんな。〇〇〇〇〇〇作家、〇〇〇〇〇〇棋士
- 細い流れ
- 軍備縮小の略
- 布をつまんで縫ったひだ。ズボンの〇〇〇
- 武蔵と小次郎が闘った島
- その時代の風潮・傾向。〇〇〇〇に逆らう
- 重湯・葛湯・スープなど主として胃腸の手術後等にとるもの
- 戦争。応仁の〇〇、保元の〇〇
- 後ろと前とが逆。〇〇〇〇〇〇に着る
- 物質を構成する微細な粒、素〇〇〇〇
- タテのカギと〇〇のカギ
- 個人の特定化を避けるため顔を〇〇〇〇化
- アメフトでは6点の得点となる
- 〇〇〇〇〇〇な日本語をあやつる外国人
- 次期大臣の〇〇を狙う
- 軽快な絵筆の〇〇〇
- 山あり〇〇〇〇ありの人生
- 身が軽快なさま。〇〇〇〇な服装
- 可愛い子には〇〇をさせよ
- インフルエンザ

「ヨ」のカギ

- 餅つきと言えはコシと杵
- 夜鷹そばの略語
- 細く美しい扇。〇〇〇〇を逆立てる
- はからい。適切な〇〇〇〇をとる
- 頭上でタッチする喜びの表現。逆転打を放った選手を全員が〇〇〇〇〇〇で迎えた
- 目は〇〇〇〇に物を言い
- 波の立つさまを描いた文様
- 餅つきと言えはコシと杵
- 夜鷹そばの略語
- 細く美しい扇。〇〇〇〇を逆立てる



ブックレビュー



「国際競争力」とは何か
賃金・雇用・法人税・TPPを考える
友寄 英隆 著 / 1260円(かもかわ出版)

「物理学者はごみをこう見る」
広瀬 立成 / 東京都立大学名誉教授 著 / 1080円(自治体研究社)

「人間の復興か、資本の論理か 3.11後の日本」
石川 康宏 / 神戸女学院教授 著 / 1680円(自治体研究社)

絶え間ない物質循環という物理法則からみると、ごみは、目の前から遠ざけることができず、決してなくなりません。ごみの問題は、産業や暮らし方につながっています。地域での持続可能な社会にしていくなための実践が提案されています。

「人間の復興か、資本の論理か 3.11後の日本」
どのような震災復興をするのか? 今、それが問われています。資本の競争原理に基づく復興か、それとも、憲法で保障された人間らしく暮らせる復興か? 震災復興のあり方が、今後の日本の方向性を示唆します。

平次



新語
十番勝負

アメリカの新聞記者フランク氏の造語で、パキスタンなどの実在国名との洒落になっています。アメリカの新富裕層(世帯あたりの純資産が最低でも100万ドル以上の人、一般的には1000万ドル以上の人)の集まり)が一般社会と交わる機会が少なく自己完結する社会を形成していることから、国家にたとえたものです。

リッチスタン

新語
十番勝負

アボ電

本来は「電話による営業活動」を指す業界用語でした。しかし現在は、「オレオレ詐欺の手法」。加害者が被害者に対して事前に電話連絡をし、自分を身内だと勘違いさせ、その数時間後あるいは数日後に「オレオレ詐欺」をはたらくという意味です。一度連絡を入れて(アボ電)時間を置くことで、被害者はその状況を深く信じ込んでしまうのです。